

横浜市における戦後建造物を含めた歴史的建造物の評価の考え方について（報告）

1 趣旨

「歴史を生かしたまちづくり要綱」に基づく歴史的建造物としての扱いは、これまで主に戦前に築造された建築物や土木産業遺構などについて登録等をしてきました。戦後 70 年以上経過した現在において、戦後に築造された建造物にも歴史的建造物としての評価の対象と成り得るものがあり、今回、戦後建造物も含めた「歴史的建造物の評価の考え方」を取りまとめました。

◆横浜市における「歴史を生かしたまちづくり」の概要
横浜市では、歴史的な景観を保全活用し将来に受け継ぐことを、まちづくりの中で考え、歴史的な記憶が残り奥行きと深みのある街とすることを目的に、昭和 63(1988)年に「歴史を生かしたまちづくり要綱」を制定しました。具体的には、歴史的建造物の外観を中心に保全し、内部は積極的に活用する横浜市独自の登録・認定制度を設けています。

2 検討経緯

評価の考え方をまとめるにあたり、歴史的景観保全委員に対する戦後建造物に関するヒアリングの実施や、「歴史的景観保全委員連絡調整会議」においてさらに多くの専門家の意見を伺うなどしながら、検討を進めました。

3 横浜市における歴史的建造物の評価の考え方について

(1) 歴史的建造物の基本的な考え方

- 主に以下の視点から評価を行う
- ア 建築的・土木的価値などの建造物価値
 - イ 歴史的価値
 - ウ 景観的価値

(2) 戦後建造物の評価について（右表参照）

- 戦前期までの評価の考え方に加え、主要な考え方として、歴史的価値に「戦後の都市発展の歴史を物語る特徴を有すること」、景観的価値に「戦後に特徴的な街並みを構成していること、新たな活用により魅力的な景観を創出していること」という視点と、下記のような地域性を加味して評価を行います。
- ア 横浜で先駆的に活動した設計者等による新たな試みのものなど、設計者や施工者と横浜との関わり。
 - イ 建築物の機能・立地と横浜の都市発展との関わり。
 - ウ 都市発展史、文化史、生活史といった視点からの顕著な役割をはたしたものの。
 - エ 戦後に接収を受けた土地とその周辺地域などの地域史の視点からも特徴的なもの。

(3) 位置付け

「歴史を生かしたまちづくり要綱」を改正し、別表を追加して歴史的建造物の評価の考え方を整理するとともに、新たに戦後建造物の評価の考え方を示します。

4 今後のスケジュール

平成 30 年 12 月 「歴史を生かしたまちづくり要綱」の改正

表：歴史的建造物の評価の考え方

時期		戦前期（第 2 次世界大戦終結までに築造されたもの/概ね昭和 20(1945) 年まで）	戦後期（第 2 次世界大戦終結以降に築造されたもの/概ね昭和 20(1945) 年から）
目的		横浜の特色をつくりだしている歴史的な建造物の保全と活用により、魅力的で快適なまちづくりを行う。	
対象：大分類		横浜の魅力を生み出し、景観上貴重な歴史的・文化的資産である建築物、土木産業遺構及びこれらと一体をなす工作物等をいい、かつ、築造後概ね 50 年を経たものをいう。	
対象：小分類	建築	古民家、社寺、近代建築、西洋館、近代和風建築	近現代建築物（住宅含む）
	土木	橋梁、護岸、擁壁、道路、鉄道、基礎等遺構等	同左
	他		モニュメント、ストリートファニチャー
主な評価の基準	建築的・土木的価値などの建造物価値	意匠的な特徴、技術的な特徴、学術的（建築史、土木史、産業史、港湾史など）価値の 1 つ以上に優れた点が認められる。 ・建築的又は景観的に優れたものをかたちづくる主な要因となるもので、意匠に優れた建築物。 ・計画技術、保存技術、施工技術、環境技術など、都市発展や建築・土木に関連した技術の発展を示す建築物。	同左 ・同左 ・同左 ・機能的、技術的、社会的な新たな試みで空間を構成した、革新的な建築物。 ・特徴的な設計思想を顕著に示した建築物。個性と革新に大きな価値が置かれた設計によるもの。また横浜で先駆的に活動した設計者等による新たな試みのもの。
	歴史的価値	中近世から開港、震災復興期、第 2 次世界大戦終結までの横浜の歴史を物語る価値を有する。 ・ある一時代に造られ使用されたもので、その典型を示す建築物。 ・ほかと共有しがたいその地域が経験したもので、地域的な特色を明らかにする建築物。	戦後の都市発展の歴史を物語る特徴を有する。 ・同左 ・ほかと共有しがたいその地域が経験したもので、地域的な特色を明らかにする建築物。機能や立地が横浜の都市発展に関与してきた、都市発展史・文化史・生活史の視点からも顕著な役割をはたしたものの。また戦後に接収を受けた土地とその周辺地域などの地域史の視点からも特徴的なもの。
	景観的価値	連続する歴史的街並みを構成、地域の歴史的景観を構成、地域のランドマーク的存在など 1 つ以上に該当する、もしくは文化的景観としての価値を有する。 ・建築的又は景観的に優れたものをかたちづくる主な要因となるもので、意匠に優れた建築物。	戦後に特徴的な街並みを構成、地域の歴史的景観を構成、地域のランドマーク的存在などに該当する、もしくは文化的景観としての価値を有する、または新たな活用により魅力的な景観を創出している。 ・同左 ・市民に愛されている、使い続けられているもので、親しく利用され続けている建築物。